

第1回

2019年4月29日(月) ~ 2019年5月2日(木)

見学大学

INTIインターナショナル大学, アジアパシフィック大学
サンウェイ大学, テイラーズ大学, ノッティンガム大学
モナッシュ大学

募集対象

マレーシアの大学・大学院進学予定者及びその保護者

募集人数

留学予定者5名前後+その保護者
(学生のみの参加もOK)



現地集合
現地解散

留学前にマレーシアの大学を見学しませんか?
マレーシア大学体験&見学会開催!!

内容

- 各大学にて学校の説明、キャンパス内・寮の見学
- いくつかの大学での模擬授業体験(詳細は後日ご連絡致します。)
- マレージャパンの仲間*との交流
*マレーシア留学ネットを利用してマレーシアに留学されている現役留学生
- 大学カフェテリアでの学食の試食(別途食費がかかります)
- 市内観光(独立広場)orショッピング(セントラルマーケット)

詳細・お申し込みはこちら

<https://malaysiaryugaku.net/schoolvisit.html>

検索!!

モバイルサイト



おすすめ!

大学見学に合わせて短期語学留学も可能です。1か月程度の留学の場合、英語力の成果は期待できませんが、コミュニケーションツールとして現地で実際に英語で会話することは、帰国後に“どんな勉強をすべきか”という課題探しにつながります。
また、あなたがマレーシアの生活に合うのかどうか試していただくことができます。
※短期留学については、ご相談ください。

※下記のものは費用に含まれていませんので、参加者各自でご手配・ご負担下さい。
日本-マレーシア往復航空券、マレーシア国内の交通費、宿泊先、海外旅行保険、飲食代

マレーシア大学見学Q&A

2019年夏
サマースクール
開催予定!

Q1.学生のみの参加も可能ですか？

A1.20歳未満の場合、保護者の同意のもと可能です。

Q2.マレーシアまでの航空券は自分で手配しないといけないですか？

A2.お手数ですが、マレーシアまでの往復航空券は各自でご用意くださいますよう、お願ひ致します。

Q3.いつまでにマレーシアに到着しておけばいいですか？

A3.各回共朝8:00に出発しますので、集合時刻に間に合うように現地入りしていただきますよう、よろしくお願ひ致します。

Q4.宿泊先は指定されていますか？

A4.いいえ。お好きなところにお泊り下さい。

毎朝、KL Sentral駅を集合場所としますので移動しやすい場所にお泊り下さい。

なお、一人で行動される事が不安な方は、下記のアパートをご利用いただけます。

引率者(マレーシア留学ネット社長:山根)もそこに宿泊しますので、毎日、出発から帰宅まで一緒に行動致します。

※大学寮には宿泊できませんが、疑似寮体験ができます。

宿泊費: Rm90(2,449円)/泊

※Rm1=27.77円(2018年11月14日 為替レート)



参考：宿泊アパート

Q5.海外旅行保険への加入は強制ですか？

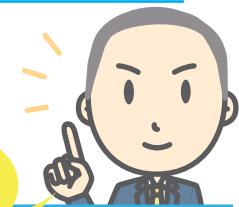
A5.マレーシア滞在中、病気、事故、怪我等された場合、治療費を気にする事無く病院にお連れできようとして参加者全員海外旅行保険へ加入していただきます。

Q6.訪問予定先以外のマレーシア留学ネットで紹介されている大学を見学する事は可能ですか？

A6.可能です。別途追加料金も頂きませんのでお気軽にご連絡下さい。

ただし、私は同行致しませんので大学へは各自で行っていただく事になります。

各大学までの行き方も調べておりますので、行き方マニュアルをプレゼント致します。



山根より
皆さんへ

貴重なゴールデンウィークを利用して行くので、単なる学校見学会にはしません。

毎回、大学見学会では公共交通機関を使い、等身大のマレーシア、マレーシア人、そしてマレーシアに留学したらどんな生活になるかというイメージがしやすいものを心がけています。

参加されたあなた自身に、とにかく話して、聞いてもらえる機会をたくさん作るため、超少人数募集にしています。「山根さんが通訳してくれないのでですか？」

私が通訳してもいいです。しかし、わざわざマレーシアに来たのに、あなたは英語を話さず、ただ後ろについてくるだけではつまらないですよね？

マレーシア留学の魅力の一つに『マレーシア人のフレンドリーさ、優しさ』があります。

言葉では伝えきれない魅力を、今回あなたの心で、身体で感じて頂きたいと考えております。

今まで、大学見学に参加した高校生、大学生には、全員に積極的に話す事、聞く事にチャレンジするように私は言ってきています。上手くできなくていいんです(・A・) 9

そのために、マレーシアの大学・大学院進学を考えているのですから。

初めてなので知らない人に声をかける事や、しかも英語で話しかける事に勇気がいるのでなかなか思うようにはいかないとは思いますが、自分が思うように言えない、緊張しておどおどしている時のマレーシア人の対応をあなたによく見て欲しいと思います。

英語圏では、外国語を勉強した経験がなく外国語を学ぶ難しさを知らないがために、たどたどしい英語で話しかけると、言っている事が分からないとあしらわれてしまう事もありますが、マレーシア人は数か国語話せるので、英語を学ぶ難しさを分かっています。何とかして聞いてあげよう、理解してあげようという態度を感じる事ができ、あなただけではなく、ご家族の方もマレーシア留学させる事に安心していただけるのではないかと思っています。もちろん、あなたが困っている時には助け船を出しますし、後から日本語にて解説しますので、ご安心下さいね!! 大学視察が終わった時に、もっとこうしておけばよかつたと不甲斐なさを感じて終わるぐらいがこれからの留学本番に向けて最高の終わり方だと思っています。あなたにお会いできる事、楽しみにしております!!